

◎ 世界遺産 三内丸山遺跡・ 縄文時遊館を訪ねて！

胡四王史談会では、12月7日に矢沢地域振興会と共催で世界遺産の「三内丸山遺跡・縄文時遊館」見学の研修バス旅行を計画しています。胡四王史談会の会員以外の方でも参加を受け付けています。

日 時：令和4年12月7日（水）
矢沢振興センター08時20分集合・30分出発
矢沢振興センター帰着は17時頃予定
会 費：2,000円（入館料、昼食代）
申込期限：11月22日（火）までに
矢沢振興センターへ電話にて（23-2171）
なお、定員28名になった時点で締め切らせて
頂きます。

見学場所：三内丸山遺跡・縄文時遊館
（説明：ボランティアガイド）

共 催：胡四王史談会・矢沢地域振興会

注意事項：参加される方は、マスク着用等コロナ感染
予防対策にご協力をお願いします。



◎ 花巻市老人クラブ連合会クラブ大会開催

10月21日、花巻市老人クラブ連合会クラブ大会が文化会館で開かれました。開会式に先立ち、社会福祉の向上、老人クラブの育成強化、老人の生きがい活動に貢献された会員が表彰されました。

矢沢地区からは2名の方が
会長表彰を受けました。
大変おめでとうございます。



◎ 前矢沢地区老連会長
押切利雄 様

◎ 島第一後楽会会長
照井正子 様

※ 新花巻図書館整備基本計画案検討会議 での検討状況に関する市民説明会

10月26日、花巻市生涯学習部新花巻図書館計画室では、佐々木正晴室長を始め4名の職員により、地域説明会のトリとして矢沢振興センターで開催されました。地域からは24名が出席し、8名の方から「建設候補地の選定は、将来歴史に耐えうる方向で進めて欲しい」「スポーツ用品店敷地を第一候補地として・・・の表現はどうか？」「都市計画との整合性を考え進めて欲しい」「まなび学園周辺の自然に恵まれた地域が新しい図書館として相応しいのでは」といった建設候補地に関する質問、意見が多く出されました。



説明する
佐々木正晴室長



熱心に聞き入る参加者

◎ 交通事故撲滅目指し高齢者世帯訪問！

10月15日、交通安全協会矢沢分会と母の会は、堰袋地区の50世帯の高齢者世帯に反射タスキとチラーシを配りながら交通安全への協力を呼びかけました。今年度矢沢地区は交通安全推進モデル地区に指定されており、この機会に交通ルールの遵守と交通安全への意識を高め、地域みんなで交通事故ゼロを目指しましょう。

また、矢沢分会では、行政区毎に役員の皆さんで10月22日を中心に矢沢全体で約200基のカーブミラーの清掃を行いました。寒い中大変ご苦労様でした。



冬休み特別企画 ★矢沢地区児童支援事業

キッズ・わくわくスクール ❀ 色さし体験 ❀

この事業は、次世代を担う子どもたちの体験学習や交流をと
おして、仲間づくりや居場所づくりの場を提供し、児童の健全
育成を図るとともに、地域の支えあい活動の充実をめざし実施
いたします。

「★自分だけのトートバッグを作ろう★」

絵柄の書いてあるトートバッグに、好きな
色をぬり、自分だけのトートバッグを作って
みませんか？



- 🕒 日時 令和4年12月27日(火) 9時30分～11時30分
- 📍 会場 矢沢小学校 体育館 🎫 体験料 無料
- 👥 対象 矢沢小学校の3～6年生の児童 50名程度
定員に達し次第締め切りとなります。
- 🎒 持ち物 上履き、水筒(各自防寒対策をお願いします)
- 📄 申込 《学童クラブの児童》・学童クラブへ申し込む
《学童クラブ以外の児童》・下記担当へ☎vFAXで
- 👕 その他 ・活動中のマスクの着用、手指の消毒等へご協力を
・当日、体温37.5℃以上の場合、風邪症状がある場
合は参加をお控えください。

【申込・問合せ】花巻市社会福祉協議会矢沢支部 担当：神山
☎41-8739 / FAX22-4283

主催：花巻市社会福祉協議会矢沢支部 / 共催：矢沢地域振興会・
矢沢学童クラブ運営協議会 / 協力：矢沢地域教育振興協議会

🔥 「お出かけは マスク戸締り
火の用心」

11月9日から15日までは、秋季
火災予防運動が展開されました。

これからの時期は、空気が乾燥し、
室内では暖房等の使用により火災の
危険性がより高ま
ります。地域の皆
さんの生命と財産
を守るため、お互
い火の元には十分
な注意を払いまし
ょう。



令和4年度矢沢振興センターの暖房料

| | |
|---------------|------|
| 大広間 (FF式ストーブ) | 210円 |
| 講堂 (大型ストーブ) | 140円 |
| 2階和室 (大型ストーブ) | 140円 |
| 談話室 (大型ストーブ) | 140円 |

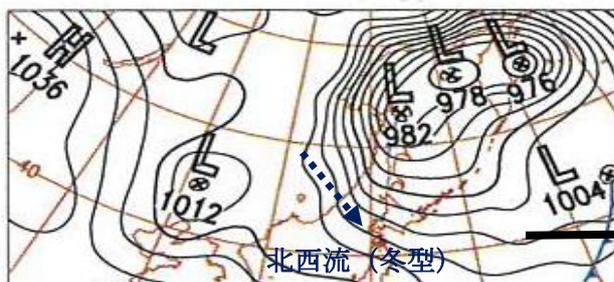
火のお取り扱いには十分ご注意！

注：暖房使用料

一台1時間あたり(ただし30分以上
は切り上げ)

【事務局員のつぶやき】(11月は晩秋といえども雪の便りが聞こえてきます！)

盛岡における平年の初雪は11月9日。初積雪は11月25日となっており、そこで雪のお話を少し！
昨年(2022年)の10月頃から続いているラニーニャ現象は今冬も続く可能性大(90%)と予想しており、この冬も覚悟が必要かもしれません。盛岡の11月の日降雪量の記録第1位は1989年(平成元年)11月30日の21cmです。最新での記録は第4位の2008年(平成20年)11月21日の14cmがあります。この時の事例を下記の天気図から紹介します。季節外れの大雪が降った日の天気図(下右図)を見ますと前線を伴った低気圧が津軽海峡付近を通過し、これに伴い降水がもたらされています。日本海低気圧の接近により南風で相対的に暖気がもたらされ、特に下層で昇温(秋田21日09時：850hPa-2.8℃、500hPa-30.7℃)しますが、地上気温は降水のあった深夜から明け方の時間帯は0℃台で盛岡は当日の10時頃まで雪で経過しています。これは前日11月20日の天気図(下左図)に見られるように北日本は冬型の気圧配置が卓越し上空に寒気が流入(秋田20日09時：850hPa-10.3℃、500hPa-37.5℃、21時：850hPa-9.4℃、500hPa-38.6℃)。このため21日の上空は昇温過程にあったが、明け方のこともあり、地上気温が低いうちに降雪になり、そのまま降雪により昇温が抑えられたと考えられます。また、盛岡は盆地特有の地面付近の冷氣滞留により地上気温は抑えられ、上空が昇温してもそのまま雪で経過することがあり、特に季節の変わり目は雨雪判別が難しいことがあります。



秋田：850 hPa -10.3℃ (平年差-8.0℃)
500 hPa -37.5℃ (平年差 (-13.1℃))

平成20年11月20日09時



秋田：850 hPa -2.8℃ (平年差-0.3℃)
500 hPa -30.7℃ (平年差-6.1℃)

平成20年11月21日09時